



## つくば男・女（みんな）のつどい



つくば市男女共同参画会議「つくば男・女の集い2016」がこの程、つ

くばカピオホールで開催され、市内で男女共同参画に取り組む企業や団体、事業所が日頃の活動をPRした。また、当日は市が募集した1806件の男女共同参画推進標語の表彰も行われた。

若者に人気のある社会学者の古市憲寿さんの「私たちの現代流幸福学」と題した講演会も開催された。

## 金子議員は文教福祉委員会

つくば市議会の各常任委員会の所属は以下のように決まり、金子かずお議員の所属委員会は、文教福祉常任委員会に決まりました。また、議会運営委員会、議会報編集委員会も別記のとおりに決まりました。

**議長は塩田尚議員に**

**副議長は神谷大蔵議員に決まる**

つくば市の12月定例議会で議長に塩田議員、副議長に神谷議員が選挙で選出されました。

## 常任委員会の構成が決まる

|                |          |
|----------------|----------|
| <b>総務常任委員会</b> | (敬称略) 7名 |
| 委員長            | 滝口 隆一    |
| 副委員長           | 長塚 俊宏    |
| 委員             | 皆川 幸枝    |
| 委員             | 木村 修寿    |
| 委員             | 小野 泰宏    |
| 委員             | 高野 進     |
| 委員             | 久保谷孝夫    |

☆彡

|                  |          |
|------------------|----------|
| <b>文教福祉常任委員会</b> | (敬称略) 7名 |
| 委員長              | 橋本 桂子    |
| 副委員長             | 黒田 健祐    |
| 委員               | 小森谷佐弥香   |
| 委員               | 木村 清隆    |
| 委員               | 山本 美和    |
| 委員               | 須藤 光明    |
| 委員               | 金子かずお    |

☆彡

|                  |          |
|------------------|----------|
| <b>環境経済常任委員会</b> | (敬称略) 6名 |
| 委員長              | 北口 ひとみ   |
| 副委員長             | 五頭 泰誠    |
| 委員               | 山中 真弓    |
| 委員               | 神谷 太蔵    |
| 委員               | 浜中 勝美    |
| 委員               | 大久保勝弘    |

**都市建設常任委員会** (敬称略) 7名

|      |         |
|------|---------|
| 委員長  | 小久保 貴史  |
| 副委員長 | 宇野 信子   |
| 委員   | 高野 文男   |
| 委員   | ヘイズ ジョン |
| 委員   | 塚本 洋二   |
| 委員   | 柳沢 逸夫   |
| 委員   | 鈴木 富士夫  |

☆彡

**議会運営委員会&議会報編集委員会**

**議会運営委員会** (敬称略) 8名

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 五頭 奏誠 |
| 副委員長 | 皆川 幸枝 |
| 委員   | 小久保貴史 |
| 委員   | 木村 修寿 |
| 委員   | 浜中 勝美 |
| 委員   | 須藤 光明 |
| 委員   | 滝口 隆一 |
| 委員   | 久保谷孝夫 |

☆彡

**議会報編集委員会** (敬称略) 8名

|      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 黒田 健祐  |
| 副委員長 | 高野 文男  |
| 委員   | 山中 真弓  |
| 委員   | 小森谷佐弥香 |
| 委員   | 長塚 俊宏  |
| 委員   | 神谷 大蔵  |
| 委員   | 皆川 幸枝  |
| 委員   | 山本 美和  |



(学校建設用地及び周辺を視察する金子かずお議員)

## 新社会党で労働相談を開く

新社会党は、12月1日から14日の日程で全国一斉労働相談を行っています。

安倍首相が9月26日に発足させた「働き方改革実現会議」は、非正規社員をなくす、同一労働同一賃金、長時間労働の是正、女性の活躍などだけで、期待感をだけを振りまいています。

しかし、労働者の働き方を見たり聞いたりするたび、企業の横暴な実態が浮き彫りになります。

「バイトごときが、バイトのくせにと怒鳴り続ける」「定時退社を続けると昇給や賞与の評価を下げるぞと怒る」「残業時間が月200時間を超える長時間労働と上司の暴言や暴力的仕打ちで、うつ病になった」

等々は、これまでにNPO法人労働相談センターがまとめた「職場のいじめ・いやがらせ・パワハラ」などでの一例である。

今回の相談取り組みは14日で8回目を迎えるが、全国的には様々な手法での取り組みとなっているが、茨城県では、ユニオン運動と連携した相談を行っています。茨城ユニオンのHPの窓口から入れます。